

なごや市会だより

広報

名古屋市会の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶



議会の活動

令和5年(2023年)12月 第188号

9月定例会特集号

9月定例会は、9月11日から10月11日までの31日間にわたって開かれ、補正予算や条例案、令和4年度決算認定案など市長提出案件34件、議員提出議案7件についての審議などを行いました。

名古屋市会 Q 検索



名古屋市ウェブサイト(市会情報)▶

9月定例会の日程(概要)

開 会	9/11 本会議	9/14~19 本会議	9/20~26 常任委員会	9/27 本会議	9/29~10/6 常任委員会	10/11 本会議	閉 会
	市長提出案件について 市長より提案説明など	個人質疑、 議案外質問 (→詳細は、2・3面)	市長提出案件について 審 査	市長提出案件などについて 議決(→詳細は、1・4面) 決算認定案について 市長より提案説明	決算認定案について 審 査	決算認定案について 議 決 (→詳細は、1・4面)	

物価高騰への対応などに関する補正予算を可決

■物価高騰への対応などに関する補正予算2件については、いずれも全会一致により原案どおり可決しました。主な内容は次のとおりです。(1万円未満は四捨五入しています。)

物価高騰への対応

中小企業価格転嫁促進事業…12億3,000万円

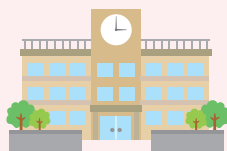
物価高騰の影響を適切に価格転嫁できていない中小企業者に対し、価格転嫁に向けた取り組みを促進するため、支援金を支給



そ の 他

学校設備等の改修 …3億2,667万円

法定点検の結果に基づく設備等の改修



子どもの転落防止のための補助錠の配付 …1億4,000万円

6歳未満の子どもがいる世帯に対し、窓等に設置する補助錠を配付することなどにより啓発

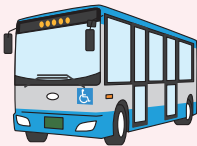


総合リハビリテーションセンターの改修 …7,700万円(別に債務負担行為…12億4,300万円)

令和7年4月を目標に検討が進んでいる運営主体の変更にに向けた総合リハビリテーションセンター附属病院の改修工事

ガイドウェイバス志段味線の設備改修費等補助 …3,800万円

新たな設備改修等が必要となったことに伴う補助の増額



平和コミュニティセンターの建設 …3,300万円

物価高騰等による工事費の増高に伴う増額



地域商業機能複合化推進事業助成 …3,000万円

有松地区の活性化につながる施設整備等に対して、国の補助事業を活用し助成

商店街にぎわいづくり事業助成 …2,100万円

商店街の活性化及び商店街での消費喚起につなげる商店街まつりの規模の拡大に伴う助成の増額



- 公立保育所のリニューアル改修(工期の遅れに伴う改修工事費及び仮設園舎の賃借料の減額)(△3億9,855万円)

ひとくちコラム 債務負担行為とは…複数年度にわたる契約の締結などにより、翌年度以降に債務を負う内容をあらかじめ予算で定めておくものです。

令和4年度決算認定案について「認定」または「原案どおり可決及び認定」

■「令和4年度名古屋市一般会計歳入歳出決算の認定について」など各会計決算認定案17件については、全会一致または賛成多数により、いずれも「認定」または「原案どおり可決及び認定」しました。

一般会計の 決算状況

- 歳入決算額は1兆4,509億円余、歳出決算額は1兆4,359億円余でした。
- 前年度に比べ、歳入は441億円余増加し、歳出は466億円余増加しました。
- 翌年度繰越財源65億円余を差し引いた実質収支は83億円余の黒字でした。

➡「令和4年度名古屋市一般会計歳入歳出決算の認定について」は、採決に先立ち、共産から反対討論(理由:急激な物価高騰が市民の暮らしを直撃しているにもかかわらず、富裕層優遇の市民税減税を継続していること。立ち往生している大型事業を中止・見直しせず進めたこと。)が行われました。

🗨️ 提出案件の賛否、決算認定案の委員会審査については、4面をご覧ください。

会派の 略称説明

自民 自由民主党名古屋市議員団
共産 日本共産党名古屋市議員団

民主 名古屋民主市議員団
元気 名古屋元気と夢の会

減税 減税日本ナゴヤ
維新 日本維新の会名古屋市議員団

公明 公明党名古屋市議員団

議案外質問から

9月14日から19日の本会議では、28人の議員が市政全般に対する議案外質問を行い、市長はじめ市当局の考えをいただきました。
主な質問・答弁の概要は次のとおりです。(発言順に記載してあります。)

9月14日(木曜日)

くにまさ 直記議員(民主)

市立図書館におけるICタグシステムの導入

質問 市民の利便性向上と効率的な書籍管理に向け、市立図書館にICタグシステムの導入を進めるべきでは。

答弁 利用者に寄り添ったサービスが展開できると考えており、基幹システムの改修等の課題を踏まえ、導入を段階的に進めることも含めて検討する。(教育長)

鈴木 孝之議員(減税)

電動キックボード等に関する交通ルールの周知啓発

質問 電動キックボード等を安全に利用してもらうため、どのように交通ルールの周知を進めていくのか。

答弁 交通事故の発生を防止するため、交通ルールを正しく理解し守っていただけるよう、さまざまな機会を捉えて広報啓発に取り組むたい。(スポーツ市民局長)



中村 しゅうへい議員(公明)

ブックスタートの実施等による絵本の読み聞かせの促進

質問 乳児に絵本を配布するブックスタート等を実施し、幼少期における絵本の読み聞かせを促進する考えは。

答弁 図書館での乳児への絵本配布を検討するとともに乳幼児健診の配布冊子に読み聞かせの意義等を掲載し、絵本の読み聞かせを多くの家庭に広げたい。(教育長)



渡辺 やすのり議員(自民)

現在の県体育館周辺で確認された遺構の調査・保存

質問 現在の県体育館周辺で確認された遺構について、体育館の解体に先立ち、調査を積極的に進めるべきでは。

答弁 令和元年に確認された遺構は二之丸を構成する重要な要素の一つとして保存すべきであり、県等と連携し来年度にも調査を開始したい。(観光文化交流局長)



確認された遺構の写真

久野 美穂議員(民主)

松蔭地区の公園整備に関する問題点と今後の対応

質問 松蔭公園整備に関し、昭和22年の計画から76年が経過している。高齢になってから立ち退きを迫られる住民の気持ちに寄り添った対応をすべきでは。

答弁 長きにわたりご不便をおかけし申し訳ない。ご事情をしっかりと伺い丁寧に対応していく。(松雄副市長)

中川 あつし議員(減税)

災害時に有効な公衆無線LANの周知啓発

質問 災害時に有効な情報収集や伝達手段の一つとなる公衆無線LANについて、広く周知啓発を行っては。

答弁 公衆無線LANについて、今後、市公式ウェブサイトへの掲載や総合防災訓練等の機会を通じ、市民へのさらなる周知啓発に取り組む。(防災危機管理局長)

木下 優議員(公明)

依存症専門医療機関の確保に向けた取り組み

質問 依存症相談件数の増加を踏まえ、スタッフの配置に必要な初期費用等の補助など、市独自の支援を行い、依存症専門医療機関を早期に確保すべきでは。

答弁 依存症専門医療機関の確保に向け、初期費用の負担軽減を含めた支援を検討する。(健康福祉局長)

くずや 利枝議員(自民)

医療的ケア児に関する市民への周知啓発

質問 医療的ケア児の増加が見込まれる中、市民の理解を深めるため、さらなる周知啓発を進めるべきでは。

答弁 医療的ケア児の特性や必要な配慮等を広く知ってもらうことが必要であり、さまざまな手法を視野に入れ、来年度の実施に向け検討する。(子ども青少年局長)

大島 英勲議員(維新)

市立小学校の新たな運動・文化活動に関する成果指標

質問 市立小学校における新たな運動・文化活動に関し、検証委員会の提言から1年が経過しても成果指標の検討が進んでいないことの受け止めと今後の取り組みは。

答弁 指標を定めることは活動の充実必要と認識しており、速やかに成果指標を設定したい。(教育長)

森 ともお議員(民主)

熱田区役所南地区における再開発事業の検討状況

質問 熱田区役所南地区の再開発に関する機運の高まりを捉え、開発計画の事業化を本格的に始動すべきでは。

答弁 隣接する名鉄神宮前駅の開発計画の進展やリニア開業により交流人口が増加する時期を見据え、事業化に向けた取り組みを進めたい。(住宅都市局長)

豊田 かおる議員(減税)

なごや子ども応援サポーター研修の全市拡大

質問 地域の方を対象に中区で開催した、なごや子ども応援サポーター研修は、地域での見守り活動に資する重要な取り組みであり、全市に拡大すべきでは。

答弁 今後、この取り組みを全市に拡大するとともに、継続して実施できるよう検討したい。(教育長)

月森 たくや議員(公明)

本市の学校環境における樹木マネジメントの取り組み

質問 学校の樹木について、児童生徒の安全のため適切な維持管理に配慮した樹木マネジメントを進めては。

答弁 緑政土木局や樹木医といった専門家の協力を得ながら調査に着手し、管理基準を作成するなど継続的な樹木のマネジメントができるよう考えたい。(教育長)

吉田 茂議員(自民)

公共交通空白地の交通課題解決に向けた新しい移動手段

質問 公共交通空白地における交通課題の解決のため、地域ニーズに対応できる新しい移動手段が必要では。

答弁 AIオンデマンド交通などの新しい移動手段を有力な選択肢と考えており、候補地を選定し、できる限り早期に実証実験に取り組むたい。(住宅都市局長)

岡田 ゆき子議員(共産)

日本語指導が必要な児童生徒への日本語教育の機会拡充

質問 初期の日本語指導が必要な児童生徒のため、初期日本語集中教室を各区1クラス程度に増設すべきでは。

答弁 人材と空き教室を確保する必要があり全行政区への設置は困難だが、今後は対面指導を効果的に行える設置場所や指導方法等を調査、研究する。(教育長)

塚本 つよし議員(民主)

受動喫煙防止に向けた市たばこ税の積極的な活用

質問 たばこ税の受動喫煙対策への活用を促す総務省の事務連絡を受け取りながら、何も対応していないのでは。

答弁 総務省の事務連絡については健康福祉局とも内容を共有しており、その内容を踏まえて全体の事業展開がなされると思っている。(財政局長)

佐藤 ゆうこ議員(減税)

斎場における有価物を含んだ残灰の売却益と使途の公表

質問 火葬後に残った有価物を含む残灰について、その売却益と使途を市ウェブサイト等で公表すべきでは。

答弁 残灰を売却して得た収入の状況や大切に活用させていただいていること等について、市ウェブサイトや広報なごやに掲載していく。(健康福祉局長)

辻 まさお議員(公明)

国民健康保険特定健康診査の受診率向上に向けた方策

質問 特定検診の受診率向上に向け、案内封筒にそっと後押しする「ナッジ理論」を盛り込んだ記載をしたり、スマートフォンのショートメッセージを活用しては。

答弁 未受診者の興味を引く文言や、新たな手法としてショートメッセージの活用を検討する。(健康福祉局長)

藤沢 ちあき議員(自民)

ネイチャーポジティブの実現に向けた決意の表明

質問 生物多様性の損失を止め、反転させるための緊急行動をとるネイチャーポジティブの実現に向けて積極的に取り組む決意を宣言し、各主体をリードする考えは。

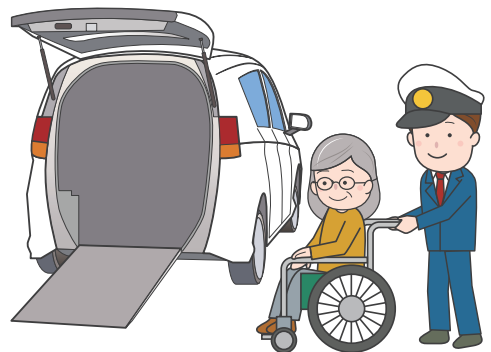
答弁 積極的に取り組む決意を表明することは意義深く、宣言することを含め前向きに検討する。(環境局長)

おくむら 文悟議員(民主)

重度障害者福祉タクシー利用券の利便性向上

質問 福祉タクシー利用券について、来年度からより利用しやすくなるよう1回の乗車で複数枚の利用ができるようになるが、利用上限枚数についての考えは。

答弁 一般タクシーで10枚、リフト付きは5枚と考えているが障害者の意見も伺い検討する。(健康福祉局長)



インターネット録画中継のご案内

本会議での質問などや委員会での議論の様子は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)からパソコンやスマートフォンなどで録画中継を視聴できます。ぜひ、ご視聴ください。

名古屋市会

検索



パソコン



スマートフォン



タブレット端末

9月19日(火曜日)

永井 ゆり議員(減税)

入院中の子どもに付き添う家族への支援

質問 入院中の子どもに付き添う家族を支援する施策について、より一層周知、啓発をする必要があるのでは。

答弁 緊急保育等の支援策についてHP等で周知しているが、当事者が自分事と捉えられるよう具体的な状況を示すなど工夫した広報を検討する。(子ども青少年局長)

さかい 大輔議員(公明)

ヤングケアラーのための相談窓口の設置

質問 支援を必要とするヤングケアラーのニーズに的確に対応するため、相談窓口を速やかに設置すべきでは。

答弁 ヤングケアラーが気軽に相談できる環境づくりが重要であると考えており、相談窓口を含め、相談支援の在り方について鋭意検討したい。(子ども青少年局長)

上村 みちよ議員(自民)

公社賃貸住宅における子育て世帯への支援施策

質問 子育て世帯への支援として、住宅供給公社と連携し、公社賃貸住宅における子育て世帯に特化した家賃減額について、本市が支援すべきでは。

答弁 子育て世帯の負担軽減を図るため、公社賃貸住宅の家賃減額に対する支援を検討する。(住宅都市局長)

日比 美咲議員(民主)

骨髄ドナーの休暇制度および公欠制度の導入促進

質問 ドナーが骨髄等を提供しやすくなるよう、企業や大学へドナー休暇・公欠制度導入に向け働きかけては。

答弁 経済団体等の機関誌への記事の掲載や大学に対しての依頼文の発出等により、ドナー休暇・公欠制度の導入を積極的に働きかける。(健康福祉局長)

大村 光子議員(減税)

市立高等学校での昼食提供

質問 子育てをするお母さん、お父さんの応援のため、市立高校において民間事業者を活用し昼食を提供しては。

答弁 既に校内でパン等を販売しているが、民間を活用した弁当配送も含めさまざまな取り組みを周知し、各校が生徒のニーズを捉え実施できると考える。(教育長)

岩本 たかひろ議員(自民)

メタバースを活用した不登校の児童生徒支援

質問 メタバースを活用し、家から出られない子どもに対しオンラインで学習、相談等の支援を行う考えは。

答弁 令和6年度にはメタバースを活用した実証事業に取り組み、オンラインを活用した不登校の児童生徒への支援を一層推進できるよう検討したい。(教育長)

ふじた 和秀議員(自民)

ワークダイバーシティの実現に向けた実証実験の実施

質問 生きづらさや働きづらさの解消を目指すワークダイバーシティの実現に向け、まずは具体的施策として就労支援の実証実験に本市も果敢に取り組むべきでは。

答弁 働く意欲のある方を就労につなげる意義深い事業であり、来年度より実施する。(健康福祉局長)

西川 ひさし議員(自民)

病児・病後児保育の広域連携

質問 体調不良の子どもを近隣市町村が病児・病後児保育施設で相互に受け入れる広域連携についての考えは。

答弁 まずは広域連携について前向きな回答を得た自治体と相互利用が行えるよう協議を行いながら、できる限り早期の開始を目指し取り組む。(子ども青少年局長)

浅井 正仁議員(自民)

昼間の時間帯における救急体制のさらなる強化

質問 救急需要は昨年をさらに上回る勢いであり、今年度運用を開始した救急隊のBlue EIGHTについて、救急需要の実態を踏まえて増隊するなどの考えは。

答弁 救急需要に迅速かつ確実に対応できるよう来年度の救急隊の増隊を視野に入れて検討する。(消防局長)

個人質疑から

9月14日の本会議では、提出議案に対する個人質疑を行いました。
主な質問・答弁の概要は次のとおりです。

岡田 ゆき子議員(共産)

総合リハビリテーションセンター 附属病院の市大病院化

質問 リハビリテーションセンター附属病院の市大病院化により、医療と福祉の一体的な連携はどうなるのか。

答弁 運営主体は別れるが、医療から福祉への切れ目ない支援を地域に拡大できるよう市立大学や地域の医療機関等と連携し、支援強化に取り組む。(健康福祉局長)

9月定例会 提出案件の賛否

市長提出案件

■以下の26件については、いずれも全会一致により原案どおり可決(決算認定案については認定または可決及び認定、人事案件については同意)しました。

- 《 条 例 案 》●福祉有償運送運営協議会条例の一部改正 ●保健衛生関係手数料条例等の一部改正
●名古屋市立学校設置条例の一部改正 ●火災予防条例の一部改正
●名古屋金城ふ頭アリーナ条例の制定 ●名古屋市総合リハビリテーションセンター条例の一部改正
- 《 補 正 予 算 》●令和5年度一般会計補正予算(第3号) ●令和5年度公債特別会計補正予算(第2号)
- 《 決 算 認 定 案 》●令和4年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定など9件
- 《 一 般 案 件 》●契約の締結 ●契約の一部変更(2件) ●指定管理者の指定(2件)
●名古屋港内の公有水面埋立て(2件) ●市道路線の認定及び廃止
- 《 人 事 案 件 》●教育委員会の委員選任



議員提出議案

■以下の7件については、いずれも全会一致により原案どおり可決しました。

- 《 決 議 》
●北朝鮮の弾道ミサイル等の発射に抗議する決議
恒久平和を実現し、市民の生命と財産を守る立場から、北朝鮮に対し厳重に抗議するとともに、核・ミサイル・拉致問題といった諸懸案の包括的な解決に向け具体的な行動をとるよう強く求めるものです。
- 《 意 見 書 》
●港湾におけるサイバーセキュリティ対策の強化に関する意見書
港湾におけるサイバーセキュリティ対策の強化に向けた措置を速やかに講ずるよう強く要望するものです。
- 豪雨対策のさらなる推進を求める意見書
庄内川の枇杷島地区狭窄部における橋梁の架け替えをはじめ、治水上重要な国直轄河川における一層の整備の推進を図ることなどを強く要望するものです。
- 食料自給率の向上に関する意見書
我が国の食料自給率の向上に向けた諸施策を強化するよう強く要望するものです。
- 少人数学級の推進、教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度の拡充に関する意見書
中学校での35人学級の早期実現や、小学校・中学校・特別支援学校におけるさらなる学級編制の標準の引下げを図ること。また、特別支援学級においては、障害の程度を加味した学級編制の標準とすることなどを強く要望するものです。
- 脱炭素と自然再興に貢献するサーキュラーエコノミー(循環経済)の推進を求める意見書
製品の設計、製造から廃棄、再生までのライフサイクル全般における環境負荷低減等の実現を目指し、動静脈産業の連携による資源循環ビジネスモデルの普及を促進することなどを強く要望するものです。
- ブラッドパッチ療法に対する適正な診療上の評価等を求める意見書
脳脊髄液減少症の症状において、約10%は起立性頭痛を認めないとの研究結果があることを踏まえ、起立性頭痛を伴わない場合も診療報酬算定の要件として認めることなどを強く要望するものです。

※ 決議・意見書の全文は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)でご覧いただけます。

令和4年度決算認定案の委員会審査の一部をご紹介します

■各会計決算認定案17件について、常任委員会で審査された項目の一部は以下のとおりです。

総務環境委員会	●行政改革の取組状況及び職員評価の在り方 ●自転車安全適正利用の推進に係る取組の実施状況
財政福祉委員会	●個人市民税の減税額 ●重層的支援体制整備事業の試行実施状況
教育子ども委員会	●ナゴヤわくわくプレゼント事業に係る広報の取組状況 ●ウェブ版学校生活アンケートにおける課題
土木交通委員会	●弥富相生山線の現地保全に係る経費に対する認識 ●バス運転士の年齢分布及び若年層の確保に対する認識
経済水道委員会	●地域経済活性化促進事業の申込実績に対する当局の認識 ●観光客誘致促進事業の利用実績
都市消防委員会	●事業者向け防災啓発冊子の活用に係る考え ●中川運河における水上交通の乗船実績及び水面の活用に係る検討状況

※ 委員会の議論の様子は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)から録画中継を視聴できます。

令和5年11月24日の学校休業日に関する所管事務調査を実施

9月定例会では、議案審査とは別に、以下のとおり、11月24日の学校休業日に関し所管事務調査を行い、経過等についていたしました。

委員会	案件名(開会日)
教育子ども委員会	令和5年11月24日の学校休業日について(9月25日)

令和5年11月24日の学校休業日については、教育委員会が「県民の日学校ホリデー」として学校休業日とすることを決定し、周知していたところ、7月に市長から学校休業日とすることに反対との意向が示されました。9月11日に市長が開催した総合教育会議では、市長から「**あいち県民の日は中央集権のシンボルで極めて政治的な日である**」、「**名古屋市は愛知県の植民地ではない**」、「**仕事をしている親への対応もあるため、市長と相談して決めるべきである**」といった発言がなされ、教育委員会は総合教育会議での協議を踏まえ、「県民の日学校ホリデー」からの離脱を決定しました。

9月25日に開催された教育子ども委員会では、「県民の日学校ホリデー」から離脱した経過等について質疑がなされ、**教育長より**、当初、「県民の日学校ホリデー」の趣旨に賛同して11月24日を学校休業日としており、**混乱を収束し、安定した事業執行を行う使命を果たすため、私の責任において最初に決めた判断を貫くことにしたい。11月24日は「県民の日学校ホリデー」として学校休業日としたいとの答弁がありました。**

また、上記のほか、9月定例会では以下の事項について所管事務調査を行いました。

委員会	案件名(開会日)
財政福祉委員会	工事請負契約の締結について(9月26日) 今後の財政見通しについて(10月6日)

※ 委員会での議論の様子は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)にて録画中継を視聴できます。

※ 所管事務調査とは…常任委員会が委員会の所管に属する名古屋市の施策・事業について調査を行うことです。

■賛成多数により認定または可決及び認定した案件について、賛否と結果は下記の表のとおりです。

- 令和4年度一般会計歳入歳出決算の認定
- 令和4年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定
- 令和4年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定
- 令和4年度名古屋城天守閣特別会計歳入歳出決算の認定
- 令和4年度公債特別会計歳入歳出決算の認定
- 令和4年度水道事業剰余金の処分及び決算の認定
- 令和4年度工業用水道事業剰余金の処分及び決算の認定
- 令和4年度自動車運送事業決算の認定

会派	氏名(区)	議決結果	認定または可決及び認定
自 民	伊 神 邦 彦 議 員(千種区)	○	
	上 村 み ち よ 議 員(東 区)	○	
	渡 辺 や す の り 議 員(北 区)	○	
	浅 野 有 議 員(西 区)	○	
	小 出 昭 司 議 員(中村区)	○	
	中 田 ち づ こ 議 員(中 区)	○	
	西 川 ひ さ し 議 員(昭和区)	○	
	ふ じ た 和 秀 議 員(瑞穂区)	○	
	服部しんのすけ 議 員(熱田区)	○	
	浅 井 正 仁 議 員(中川区)	○	
	吉 田 茂 議 員(港 区)	○	
	横 井 利 明 議 員(南 区)	○	
	藤 沢 ち あ き 議 員(南 区)	○	
	松 井 よ し の り 議 員(守山区)	○	
	北 野 よ し は る 議 員(守山区)	○	
	中 里 高 之 議 員(緑 区)	○	
	岩 本 た か ひ ろ 議 員(緑 区)	○	
	く ず や 利 枝 議 員(名東区)	○	
	丹 羽 ひ ろ し 議 員(名東区)	○	
民 主	成 田 た か ゆ き 議 員(天白区)	議長	
	山 田 昌 弘 議 員(千種区)	○	
	く に ま さ 直 記 議 員(東 区)	○	
	服 部 将 也 議 員(北 区)	○	
	う え ぞ の 晋 介 議 員(西 区)	○	
	う か い 春 美 議 員(中村区)	○	
	塚 本 つ よ し 議 員(中 区)	○	
	おくむら文悟 議 員(昭和区)	○	
	久 田 邦 博 議 員(瑞穂区)	○	
	森 と も お 議 員(熱田区)	○	
	久 野 美 穂 議 員(中川区)	○	
	赤 松 哲 次 議 員(中川区)	○	
	加 藤 一 登 議 員(港 区)	○	
	橋 本 ひ ろ き 議 員(南 区)	○	
	小 川 と し ゆ き 議 員(守山区)	○	
	岡 本 や す ひ ろ 議 員(緑 区)	○	
	日 比 美 咲 議 員(名東区)	○	
	田 中 里 佳 議 員(天白区)	○	
減 税	北 角 嘉 幸 議 員(千種区)	○	
	佐 藤 ゆ う こ 議 員(東 区)	○	
	田 山 宏 之 議 員(北 区)	○	
	大 田 と み ひ こ 議 員(西 区)	○	
	村 瀬 き よ み 議 員(中村区)	欠	
	豊 田 か お る 議 員(中 区)	○	
	大 村 光 子 議 員(昭和区)	○	
	金 城 ゆ た か 議 員(瑞穂区)	○	
	中 川 あ つ し 議 員(中川区)	○	
	沢 田 ひ と み 議 員(港 区)	○	
	野 田 留 美 議 員(守山区)	○	
	大 谷 と も ひ ろ 議 員(緑 区)	○	
	永 井 孝 之 議 員(緑 区)	○	
	鈴 木 孝 之 議 員(天白区)	○	
公 明	田 辺 雄 一 議 員(千種区)	○	
	長 谷 川 由 美 子 議 員(北 区)	○	
	さ わ だ 晃 一 議 員(西 区)	○	
	お か 千 恵 議 員(中村区)	○	
	木 下 優 議 員(中川区)	○	
	月 森 た く や 議 員(中川区)	○	
	吉 岡 正 修 議 員(港 区)	○	
	さ か い 大 輔 議 員(南 区)	○	
	金 庭 宜 雄 議 員(守山区)	○	
	近 藤 和 博 議 員(緑 区)	○	
	中 村 し ゅ う へ い 議 員(名東区)	○	
	辻 ま さ お 議 員(天白区)	○	
共 産	岡 田 ゆ き 子 議 員(北 区)	×	
	みつなか美由紀 議 員(緑 区)	×	
	田 口 一 登 議 員(天白区)	×	
元氣維新	神 ひ ろ し 議 員(千種区)	○	
	大 島 英 勲 議 員(名東区)	○	

○…賛成 ×…反対 欠…欠席 議長…議長のため議決に参加できない

●令和5年10月26日に「減税日本ナゴヤ」から村瀬きよみ議員の離団届が提出され、同日、村瀬きよみ議員から「青空の会」の会派結成届が提出されました。